

# 社会福祉法人 福田会 月次報告書

2024年7月30日 / Vol. 067



## ご支援総額

2024年7月26日までの寄付総額

131,282,028 円

寄付金使用総額 1zł = 35円計算

3594301.2 zł (約1億2580万円)

2024/6/24(月)～2024/7/28(日)の期間中の寄附  
金使用額

9066.75 zł (約31万7千円)

## 2024年6月24日(月)～2024年7月28日(日)の支援活動

### 食材支援 (毎週木曜日) ※祝日等で変動あり

一人あたり50złの予算を設け、1週間分の昼食用食材の購入を支援。

6月27日(木) 14家族が参加 合計 2058.82 zł (約7万2千円)

7月4日(木) 13家族が参加 合計 1848.06 zł (約6万5千円)

7月11日(木) 13家族が参加 合計 1814.91 zł (約6万4千円)

7月18日(木) 13家族が参加 合計 1906.42 zł (約6万7千円)

7月25日(木) 11家族が参加 合計 1438.54 zł (約5万1千円)





## 無料のビジネスポーランド語コース

クラクフ市内のウクライナ人支援団体：Zustricz財団と協力し、週2回、B1試験受験のためのポーランド語コースと日常会話用ポーランド語コースを実施。  
また、秋以降に、新たに子どもの心理サポートプログラムの開始を予定している。

4月18日に開講したB1試験受験のためのポーランド語コースは6月中旬に無事に修了し、講師・参加者からのフィードバックが寄せられた。

## B1ポーランド語受験コース・講師による統括

このコースでは、ポーランドでの就職活動や採用プロセス、会社設立と経営、会計用語、人事、ポーランドの税金と保険制度に関する専門用語に慣れることを目的とし、学習してきました。

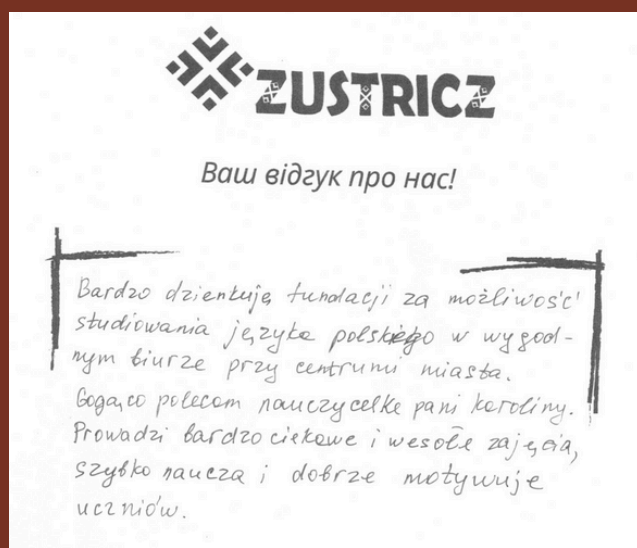
さらに、銀行、事務、公的な事柄、販売や購入の際に必要な語彙についても話し合いました。

授業では参加者たちにそれぞれの役になりきってもらい、これらの語彙を実践的に学べる機会も設けました。

参加者たちが今後のポーランドでの生活で上手くやっていけるように、納税申告書や、社会保険に必要な書類を扱ったりもしました。

最終的に12人の参加者が参加し、コースの内容に大変満足し、今後も学習を続けたいという声が聞かれました。

## B1ポーランド語受験コース受講者の声



市内の中心で、このような無料のポーランド語を学習できる機会を頂けたことにとても感謝しています。

授業はとても興味深く、先生は親切で教えるのが速く、参加者たちのモチベーションを上げるのが非常に上手いです。

私たちの先生をみなさんにお勧めしたいです。



## 現地の動向

先月改正案が発効されたウクライナ特別法により、2024年9月1日から、ウクライナ出身の子どもたちは、ポーランドの義務教育の対象となる。

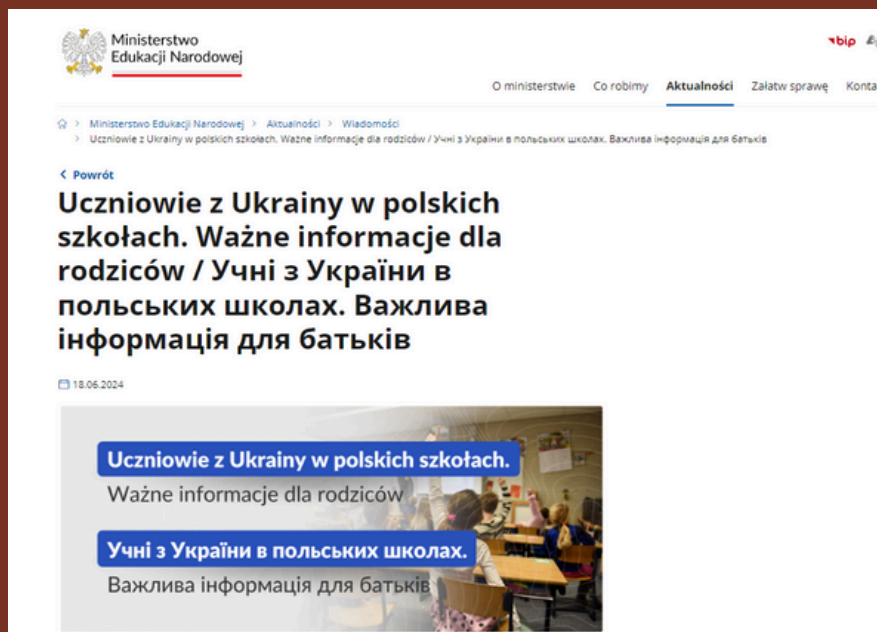
2022年3月12日付のウクライナ特別法では、一定の条件の下、ウクライナからの留学生は義務教育を免除され、ポーランドの教育機関での就学前教育の義務も免除されていた。（ウクライナの学校での遠隔学習が認められており、その決定は親に委ねられていた。）

ポーランド政府は、EUからの5億円の資金を導入し、学校や教師への支援に充て、ウクライナの学生を受け入れる体制を整えている。

文部省の試算によると、ポーランドの学校に通うウクライナ人学生の数は、この変更により約6万人増加する可能性があるとされている。

子どもは言語の習得スピードが速く、既に日常コミュニケーションレベルのポーランド語を身につけ、保護者の代わりにコミュニケーションを取るウクライナ避難民の子どもたちの姿もよく見られる。

この変更により、学習状況にバラつきのあったウクライナの子どもの学習環境改善と、避難家庭のよりスムーズなポーランド適応が期待される。



(出典：<https://www.money.pl/gospodarka/obowiazek-szkolny-i-800-dla-dzieci-z-ukrainy-uruchomia-500-mln-zl-z-funduszy-unijnych-7050008621615648a.html#:~:text=0d%20wrze%C5%9Bnia%20br.%20dzieci,ustawy%20o%20pomocy%20obywatelom%20Ukrainy> 写真：ポーランド政府教育省ホームページ)

## 今後の支援予定

ビジネス向けの無料のポーランド語コースの継続と、上述のウクライナ児童のポーランドでの教育義務化を受け、子ども向けポーランド語コースの新規開講を予定。